

月瀬だより

ファイナル



平成29年12月22日 第16号

文責：月瀬小学校長 大林千代喜

明日から冬休み!

今日で、後期前半の学習が終わりました。10月から今日まで、いろいろな行事があり、子どもたちも先生方も大変忙しい日々を過ごしました。その全てが「最後」という意識を持って取り組んできました。

子どもたちの感想の中にも「最後」という言葉が入っていて、意識も高まりつつあると感じています。

明日から冬休みです。短いですが、子どもたちにとっては行事の多い楽しい休みです。インフルエンザや感染性胃腸炎など流行しています。せっかくの休みが寝て過ごすことがないように、健康に留意して過ごしたいものです。

さようなら、平成29年
ありがとう、そして、さようなら。



給食週間・集会開催

15日(金)から給食週間に取り組み、20日(水)に給食集会を実施しました。

まず、体づくり委員会の杉本颯真君、高木麟君、前村実倫さんから、これまでの取組やアンケートの結果をみんなに伝えてくれました。その後、嶋村先生より補足していただきました。

その中で、みんなは朝食は全員食べてきていますが、ご飯、パン、コーンフレークだけの1品の人が5人もいて、課題が見られました。ご飯(パン)とおかず、汁物の3品を食べることが大切です。朝は、食欲がなく、バタバタすることも多いですが、ゆっくり、しっかり朝食がとれるようにしたいですね。

その後、栄養教諭の村上先生に、給食センターで給食を作る様子をビデオで見せていただきました。給食センターで働く人の服装や手洗いなど衛生にとても気を付けていること、たくさんの量の肉や野菜を、大きな鍋やしゃもじを使って料理をしていること、みんなが食べるまでにたくさんの方が関わっておられることなど、ふだんわからないことを教えていただきました。

みんなのことを思い、栄養を考えて作っていただいていることに感謝しなければと改めて思いました。



最後の門松づくり

19日(火)の午後から、長寿会の皆様と1,2年生で門松を作りました。坂本鐵夫会長から、作り方の説明をしていただき、1,2年生は自分の門松を作っていました。長寿会の皆様がやさしくお手伝いしていただき、素晴らしいものが完成しました。また、玄関にも大きな門松を作っていただきました。これで、お正月が迎えられそうです。

葉ボタンなどいろいろ経費もかかったと思いますが、無償でしていただきました。長寿会の皆様、本当にお世話になりました。



なかよし集会を開催

14日(木)に開催しました。まず、担当の馬淵先生から、「なかよし宣言2017」について、アンケート結果を説明されました。

良かった項目は

- 遊びのルールはみんなのことを考えて決め、文句は言いません。
- 決めつけたり、いやなことは言いません。
- 立ち止まり、自分からあいさつします。

がんばらないといけない項目は

- 名前に「くん」「さん」を付けて言う。
- 「やめて」と言われたら、一回で直す。

次に、熊本県子ども人権集会に参加した人からの報告がありました。



その次に、各学年で学習した人権学習の内容を紹介しました。1,2年生は、「ぼくのランドセル」というお話で、人によって態度を変えることのおかしさについて学びました。3年生は、「男が先とだれがきめた」というお話で、男だから、女だからと決めつけることなく、生活することを学びました。5年生は、水俣に行って水俣病や環境について学んだこと、6年生は修学旅行で行った長崎の「原爆」について学んだことを発表しました。

最後に、みんなで一緒に、じゃんけんした相手に「ありがとう」を言ったり、良いところを言ったりしてふれあいました。



<なかよし集会を振り返って>

- ・今日、なかよし集会でしっかり学びました。3年生の話聞いて、さべつはしてはいけないと思いました。(れんき)
- ・友だちがいやなことを言ったら、すぐに先生に言います。わたしもやさしくなりたいです。(みう)
- ・わたしは最後のゲームで、「こんな事が好きなんだ」「あー一緒だ」と友だちのことが今までよりいっぱいわかりました。みんなが「やさしい」と言ってくれたのでとってもうれしかったです。(さや)
- ・遊んでみて、ありがとうと言いたかったことが言えました。みんなと楽しく笑顔になれたので、この笑顔をもっと増やしたいです。(颯太)
- ・ぼくは、発表を聞いて、ここでもたまたま差別があるとわかったので、これからは差別をなくしていきたいです。ゲームで、相手に「ありがとう」を言ったら、みんな笑顔になって、ぼくもうれしかったです。(颯真)

